

実施計画兼評価シート(令和元年度事業分)

事業No.45

【計画ベース】

◎基本情報

事業区分	継続	事務事業名	ごみ減量対策事業	担当部署	市民環境部 クリーンセンター廃棄物対策課	
総合計画体系				根拠法令計画など	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	
基本政策(大項目)	3	しっかり安心・快適住み良いまちづくり		事業期間	開始	平成 <input type="text" value="11"/> 年度
政策(中項目)	2	快適に暮らせるまち なんと				終期
(小項目)		ごみ処理				
施策	6	自然と共生できる循環型社会づくりの推進				
基本事業	1	循環型社会形成への取り組み				
<input checked="" type="checkbox"/> 第六次総合計画後期基本計画の成長戦略に該当の有無 <input type="checkbox"/> 次期総合戦略掲載予定の有無 <input type="checkbox"/> SRP2020該当の有無						
<input type="checkbox"/> ふるさと納税寄附金等要求 <input type="checkbox"/> ポートレース鳴門まちづくり基金活用予算要求						

◎事業概要(PLAN)

目的	ごみの減量や発生抑制、再資源化について具体的な取り組みや実効性のある啓発の推進		事業内容(R1)	1. 生ごみ減量施策の推進 ①EMボカシの無料配布 ②コンポストの斡旋 ③電気式生ごみ処理機の購入補助 2. ごみ減量等の周知啓発 ①オリジナルマイバッグ作成募集 ②社会科読本「くらしとごみ」配布 ③ごみ減量スローガンコンクール実施 ④出前講座などでの周知啓発				
実施方針	1. 生ごみ減量施策の実施及び普及を図る 2. ごみの減量や発生抑制、再資源化について啓発を行う			当初からの変更点				
指標名			平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1	EMボカシ無料配布	185	164	190	190	190	世帯
	2	コンポスト斡旋+電気式生ごみ処理機購入補助	47	42	50	50	50	世帯
成果指標 <small>対象にどのような効果があったかを示す指標</small>			平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
全体のごみ排出量(資源ごみ集団回収を除く)			17,707	17,845	17,355	17,186	17,024	t
事業の実施内容推移	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
	各年度の実施(予定)内容	1. ごみ減量施策の推進 2. ごみ減量等の周知啓発		継続	継続	継続	継続	
事業費推移(千円)	年度	令和元年度			令和2年度	令和3年度		
		当初予算額	補正予算額・繰越額等	全体予算額				
計		52,302	0	52,302	54,622	54,622		

事務事業名	ごみ減量対策事業
-------	----------

【実績ベース】

◎実施結果(DO)

事業実施内容	令和元年度実施内容	<p>コンポスト17個 140,000円 EMボカシ154個 177,520円 電気式生ごみ処理機19基 365,700円 計683,220円 小学4年生に社会科副読本「くらしとごみ」を配布。ごみ減量スローガンコンクールを実施。入賞作品をクリーンセンター多目的コーナーに展示し、ごみ減量の啓発を行った。 オリジナルマイバッグ運動を呼び掛け、ごみ減量への啓発を図った。雑がみ回収専用手提げ袋を作成し、資源ごみ回収団体へ配布を行い雑がみの回収促進、啓発を行った。</p>
--------	-----------	--

指標名		平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1 EMボカシ無料配布	164	154	190	190	190	世帯
	2 コンポスト斡旋+電気式生ごみ処理機購入補助	42	36	50	50	50	世帯
成果指標 <small>対象にどのような効果があったか示す指標</small>	全体のごみ排出量(資源ごみ集団回収を除く)	17,845	17,793	—	—	—	t
	目標達成率(実績/目標)		97.5	—	—	—	%

事業費推移	年度	平成30年度決算	令和元年度決算			
			前年度からの繰越決算額	決算額	令和2年度への繰越額	最終事業費
			計	46,940,906	0	42,398,898
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	使用料・手数料	0	0	0	0	0
	その他	46,940,906	0	42,398,898	0	42,398,898
	一般財源	0	0	0	0	0

◎評価(CHECK)

今年度の進捗状況	ほぼ計画どおり	事業全体の進捗状況	計画どおり		
成果指標に対する評価	指標名	全体のごみ排出量(資源ごみ集団回収を除く)		成果指標に対する所見	継続してごみ減量補助制度と啓発を行い、全体のごみ排出量が概ね目標値に達成したため、B評価とする。
	目標	17,355	t		
	実績	17,793	t		
	評価	B:概ね目標を達成できた			

◎今後の方向性(ACTION)

課題	コンポスト、電気式生ごみ処理機の購入補助制度の利用者数について、一定数の利用は継続してあるものの、減少傾向が見られるため、継続した広報活動により利用者増加への取り組みを強化する必要がある。さらなるごみ減量に向けて各家庭における意識向上が図られるよう、今後も取り組みを進めていく必要がある。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3

↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。

実施内容	令和2年度	現在の事業を継続していくことに加えて、生ごみの水切りや雑がみ回収などについて、各地域団体へ出向いて説明と啓発を行い、ごみ減量に向けた取り組みがより一層強化できるよう働きかけていく。
	令和3年度	同上